

横浜市による社会体験プログラム「子どもアドベンチャー」に参加 木材利用や最新の家づくりについて学びの場を提供

～ 2日間で1,500名超の親子が体験プログラムに来社 ～

◆ ニュースポイント ◆

すてきナイスグループ株式会社（社長：日暮 清、本社：神奈川県横浜市）は、8月17～18日に横浜市教育委員会により開催された社会体験プログラム「子どもアドベンチャー2016」^{（※1）}において2つの体験プログラムを実施し、2日間の合計で1,529名に及ぶお子様と保護者の方々にご参加いただきました。

当日は「国産ヒノキのミニステップチェアづくりに挑戦！」と題したプログラムをナイス(株)本社ビルにて、「環境と健康にやさしい家づくりのポイントを学ぼう！」と題したプログラムを当社グループが横浜市と慶應義塾大学と共同で運営する「スマートウェルネス体感パビリオン」にて実施いたしました。

「国産ヒノキのミニステップチェアづくりに挑戦！」については、予定数を大幅に上回る申し込みがあったことから受け入れ枠を増やして開催し、2日間で965名の方々にご参加いただきました。会場では、潤沢に成長している日本の森林資源の状況や国産木材を利用することの意義などについて映像や資料を交えて学んでいただいた上で、熊本県や大分県、宮崎県産のヒノキを材料としたミニステップチェアを製作する木工体験をしていただきました。また、林野庁及び（公社）国土緑化推進機構が進める「美しい森林づくり推進国民運動」^{（※2）}の取り組み、並びに同運動に賛同して森づくりの行動に参加する人が登録できる「フォレスト・サポーターズ」について紹介したところ、406名が会場で登録しました。

「環境と健康にやさしい家づくりのポイントを学ぼう！」では、国が推し進める環境に優しく健康に暮らすことのできるスマートウェルネス住宅を紹介する「スマートウェルネス体感パビリオン」の展示コーナーやモデル住宅を利用して、建築士による解説ツアーを実施いたしました。併せて、モデル住宅のペーパークラフトづくりを実施したほか、地震体験車を設置して大地震の揺れや免震装置の効果を体感していただき、2日間の参加者は564名に上りました。

<国産ヒノキのミニステップチェアづくりに挑戦！>



親子で一緒にミニステップチェアづくりを体験



ヒノキの美しさや香り、堅さなどを体感

<環境と健康にやさしい家づくりのポイントを学ぼう！>



建築士によるスマートウェルネス住宅の解説ツアー



ペーパークラフト体験で住宅のデザインやカラーリングを学習

※1 「子どもアドベンチャー2016」

横浜市内の企業や教育機関などの協力の下、小・中学生を対象として、キャリア教育の観点から「働くこと」や様々な社会体験を通じた「人との交流」の機会を提供するもの。

※2 「美しい森林づくり推進国民運動」

かけがえのない日本の国土を守り、美しい森林を子孫に伝えていくことを目的に、林野庁をはじめとする政府や民間組織、企業、個々の国民が一体となって多様な森林づくりを推進する取組。

この件に関するお問い合わせ

すてきナイスグループ株式会社 グループ総合企画部 宮川 TEL：(045) 521-6111
〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F